第17回日韓ワークショップ報告書 日韓における賃金体系の現況と 再編のあり方

第17回日韓ワークショップ報告書 日韓における賃金体系の現況と 再編のあり方

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

まえがき

労働政策研究・研修機構(JILPT)は、毎年、韓国労働研究院(KLI)と共催で日韓両国に共通する労働政策課題を取り上げて議論し、相互の研究の深化を図ることを目的に「日韓ワークショップ」を開催している。2017年のワークショップは「日韓における賃金体系の現況と再編のあり方」をテーマに、9月15日、韓国・ソウルで開催した。

日本では安倍政権が経済の好循環の実現に向け、賃金の引上げにつながる様々な政策を打ち出してきた。一方、韓国では、大企業と中小企業、正規職と非正規職の賃金格差が深刻化する中、文在寅大統領は雇用問題を国政の重要課題のひとつに挙げている。グローバル化、少子高齢化という情勢変化の中、日韓共に賃金体系の変革が迫られている。かつては経済成長に大きな役割を果たしてきた各々の国の賃金体系の課題は何か、今後どのような再編を迫られ、変容していくのか。本ワークショップでは、両国の研究者がこれまでの研究成果に基づいて報告し、議論を行った。

本報告書はワークショップの報告論文を収録したものである。本報告書が今後の両国の雇用問題研究の一助となれば幸いである。

2017年 12月

独立行政法人 労働政策研究·研修機構 理事長 菅 野 和 夫

目 次

「日本における人事・賃金制度改	(革に関する一考察」
西村純	労働政策研究・研修機構 副主任研究員1
「韓国賃金体系の現況と課題」	
チョン・ドングァン	韓国労働研究院 研究委員29
「JILPT 調査から見た賃金制度・	体系とアベノミクス以降の賃上げの動向」
荻野 登	労働政策研究·研修機構 研究副所長 · · · · · · · · 55
「韓国の賃金体系の発展方向」	
オ・ゲテク	韓国労働研究院 賃金職務革新センター所長 ・・・・・・・81
プログラム ・・・・・・	90
出席者リスト (KIIお上び III)	PT)91